



～地域の優れた若手農林漁業者を表彰～ 令和7年度 庄内地域農林水産業若者賞 表彰式を開催

庄内総合支庁では、庄内地域の農林水産業の振興発展と人材育成を図ることを目的に、農林水産分野における優れた功績や成果を上げ、地域の課題解決に向けた取り組みを行い活躍する若者（個人又は団体）を「庄内地域農林水産業若者賞」として表彰しています。

今年度は、2個人と1団体を表彰することとし、表彰式を下記のとおり開催します。当日の取材についてよろしくお願いいたします。

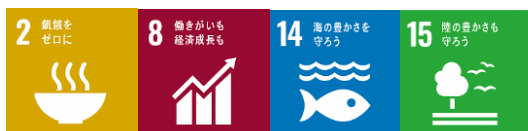
【事業概要】

- 1 日 時 令和8年2月4日(水) 午前10時30分から正午まで
- 2 場 所 庄内総合支庁 3階 応接室（三川町大字横山字袖東19-1）
- 3 受賞者 下表のとおり

受賞者 (所在地/年齢)	分野	受賞者の概要及び評価された主な取り組み
《個人》 さとう ゆうと 佐藤 優人 (庄内町/37歳)	農業	株式会社 米シスト庄内 代表取締役として40haを耕作する農業法人経営のみならず、米粉を原料とした「かりんと百米」の商品化や、東京都のソフトウェア企業と連携し水稻に特化した栽培管理アプリ「Rice Log(ライスログ)」を開発・リリースしている。これまでに築き上げた人脈を活用しながら、多角的な農業経営を行い、地域の若手農業者から模範とされている。
《個人》 さとう りょうた 佐藤 良太 (鶴岡市/37歳)	漁業	第八海運丸の船長として令和2年に独立し、5年連続で山形県漁協及び鶴岡市水揚優秀船表彰を受賞している、優れた「はえなわ漁師」である。独立後5年間の平均水揚げ金額が、地域内のはえなわ漁業者全体の平均を大きく上回り、若手漁業者の育成指導も積極的に行うなど、庄内地域の漁業者から目標とされている。
《団体》 ねずがせき 鼠ヶ関ツリー サービス (鶴岡市/平均年齢33歳) 代表:五十嵐 圭輔	林業	若手技術者3名で構成され、木の伐採を専門に行う団体である。高所作業車などが入れない現場でも安全に伐採する技術として注目されるロープワークを駆使した優れた特殊伐採技術を持っている。特に、庄内海岸林などの松くい虫被害現場においては、建物や送電線を避けながら安全かつ確実に伐採を行うなど、多くの林業技術者から模範とされている。

(五十音順、敬称略、年齢は受賞時)

- 4 内 容 各受賞者に総合支庁長から賞状と副賞を贈呈



担当：地域産業経済課
農産物利用拡大・調整専門員
島海 裕子
電話：0235-66-4723